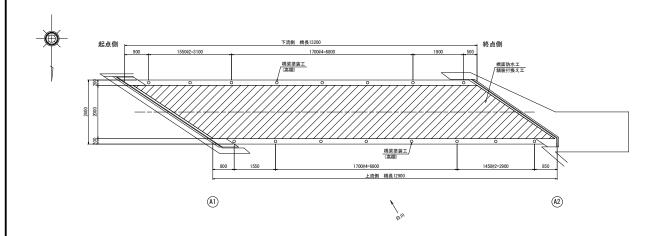
### 【東田橋】 補修一般図

2400 2000 2000 2000 2000 200 200 48変章装工 48変章装工 48変章装工 201 20 350 3650e-1550 350 48変章装工 48変章装工

断面図 S=1:20

平面図 S=1:50

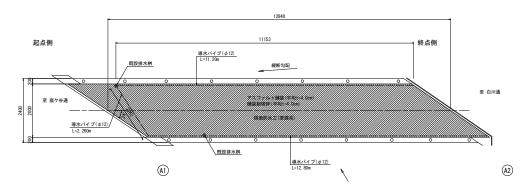


	橋 梁 諸 元		
橋梁形式	単純鋼非合成H形鋼橋		
適用示方書	道路橋示方書 II鋼橋編(昭和55年)		
設 計 荷 重	_		
橋 長	上流側:12.900m, 下流側:13.200m		
桁 長	上流側:11.600m, 下流側:12.400m		
全 幅 員	2. 400m		
有効幅員	2.000m		
下部工形式	重力式橋台		
基礎形式	直接基礎		
竣 工 年 月	昭和57年(1982年)		

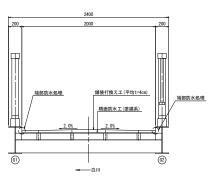
工事名	東田橋他2橋補修工事				
工事場所	京都市左京区浄土寺東田町他地内				
図面名	【東田橋】 補修一般図				
事業年度	令和7年度				
縮尺	図示	図面番号	1/16		
京都市建設局+木管理部橋りょう健全推進課					

### 【東田橋】 舗装工・橋面防水工

平面図 S=1:50



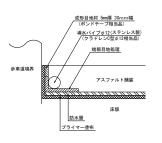
断面図 S=1:20



舗装構成図 S=1:10

現況 計画 表層: 再生密粒度アスコン(13) 平均t=40mm 既設アスファルト舗装撤去 t=40mm(平均値) 防水層(塗膜系) ##### **3** 

端部処理詳細図 S=1:2



防水層詳細図 S=1:2



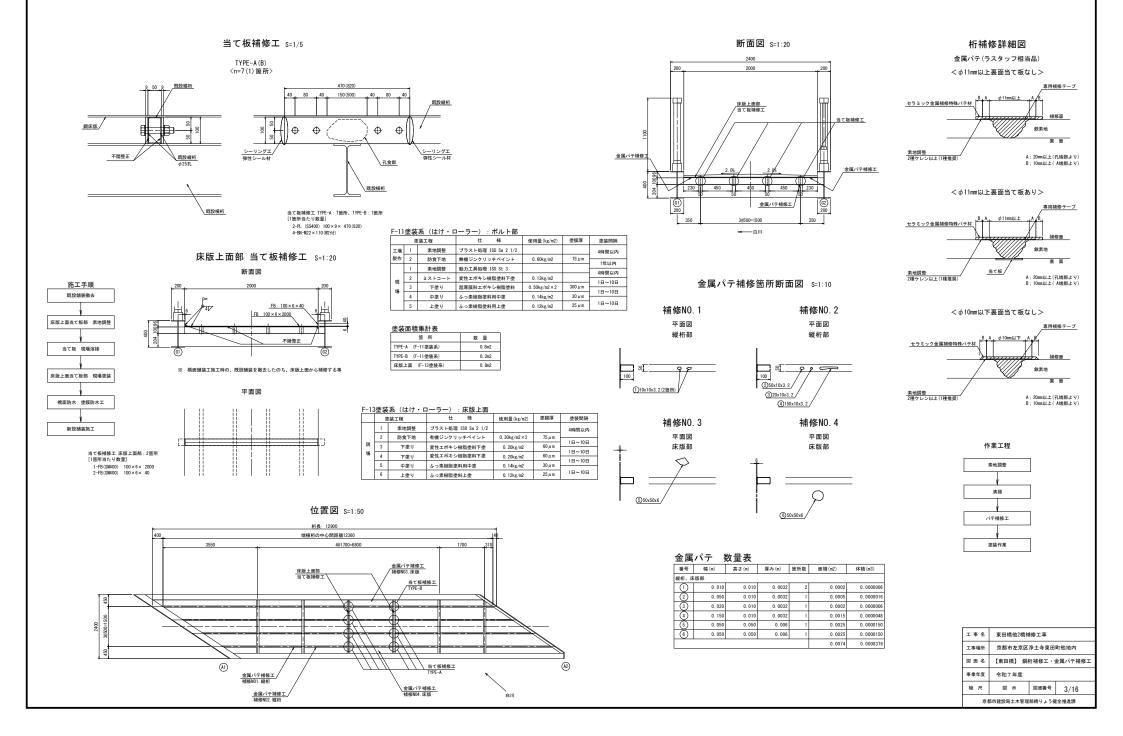
舗装工数量表

	10-px — 2x = 2x					
	工 種	種 別	規格・条件	単位	数量	備考
		橋面防水	塗膜防水	т2	25. 7	
	橋面防水工	恒温初小	プライマー:カチコートX相当品	m2	25. 7	
	何国初小工	導水パイプ	φ12、ステンレス製	m/100m2	102. 259	
		成形目地材	5mm厚、30mm桿	m/100m2	102. 259	
	舗装打換え工	舗装版破砕	アスファルト舗装版。t=40mm(平均)	т2	25. 7	
		表層	再生密粒度アスファルト(13)	m2	25. 7	

- 注) 1. 導水パイプは既設排水桝に接続すること。
- 2. 施工後はアスファルトにより排水機能が阻害されていないことを確認すること。 3. 既設舗装搬去後に床板上面を点検し、コンクリート脆弱部については
- 監督職員と補修を検討すること。
- 4. 床版上面で広範囲にコンクリート補修(打設)を行った場合は、コンクリートの 含水率が10%以下を確認後、防水層を施工すること。

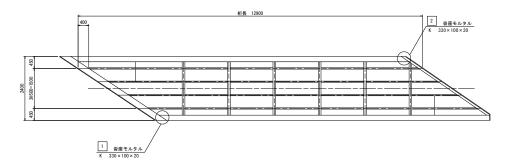
工事名	東田橋他2橋補修工事				
工事場所	京都市左京区浄土寺東田町他地内				
図面名	【東田橋】 舗	【東田橋】 舗装工・橋面防水工			
事業年度	令和7年度				
縮尺	図 示 図面番号 2/16				
京都市建設局土木管理部橋りょう健全推進課					

### 【東田橋】 鋼桁補修工・金属パテ補修工



# 【東田橋】 断面修復工 S=1:50

桁 下 S=1:50



#### 断面修復工

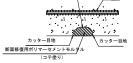
番号			防錆処理	<b>韓</b> (m)		長さ(m)		深さ(m)	箇所数	面積 (m2)	体積 (m3)
沓座:	沓座モルタル										
	1		無		0.330	0.10	00	0. 020	1	0.033	0.0007
	2		無		0. 330	0.10	00	0. 020	1	0.033	0.0007
				合	ät	(防錆処理無)	)			0.066	0.0014

### 断面修復工 合計

工種	種 別	仕 様	単位	数量	備考
断面修復工 左官工法 (防錆処理無し)	断面修復体積	ポリマーセメントモルタル (U-リペアライト相当品)	m3	0. 0014	

### 断面修復工詳細図

# (防錆処理無し) 下地処理・ブライマー



※鉄筋腐食によるコンクリート劣化でない場合

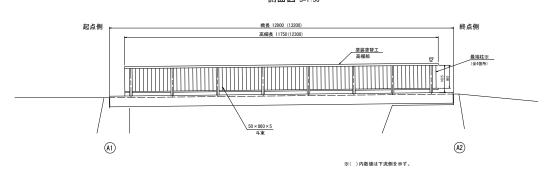
- 新語修復工特記事項 1.新語修復はつり葉さは、現地のコンクリート多化状況により決定すること。 2.新語修復画験は、コンクリートの劣化状況により決定するものとし現地にて確認すること。 3.新語修復画際な、コンクリートの劣化状況により決定するものとし現地にて確認すること。

工事名	東田橋他2橋補修工事			
工事場所	京都市左京区浄土寺東田町他地内			
図面名	【東田橋】 断面修復工			
事業年度	令和7年度			
縮尺	図示	図面番号	4/16	
京都市建設局土木管理部橋りょう健全推進課				

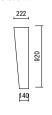
### 【東田橋】 塗装塗替工

(主構部・高欄・支承部)

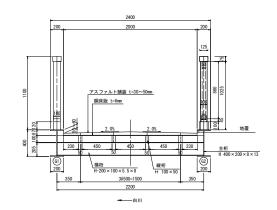
側面図 S=1:50



最端柱詳細図 S=1:20

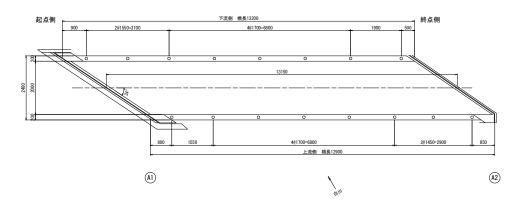


側面図 S=1:20



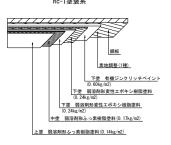
平面図 S=1:50

橋面



至 鹿ヶ谷通

Rc-I塗装系



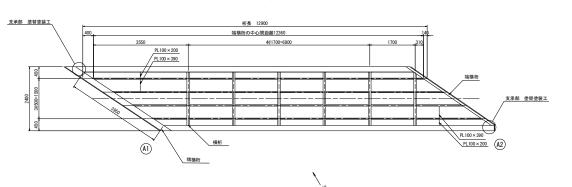
Rc-I塗装系(スプレー)

塗装工程		装工程	仕 様	使用量(kg/m)2	塗膜厚	塗装間隔
	1	素地調整	1種. 循環式ブラスト工法			4時間以内
	2	下塗り	有機ジンクリッチペイント	0.60kg/m 2	75 µ m	18~108
	3	下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	0.24kg/m 2	60 µ m	
	4	下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	0. 24kg/m 2	60 µ m	1日~10日
	5	中塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	0.17kg/m 2	30 μm	1日~10日
	6	上塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用上塗	0.14kg/m 2	25 μm	1日~10日

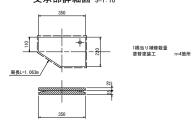
到道路橋防食便覧 P. II-118

	箇所	数量 (m2)
床版	デッキ、地覆	30.04
主桁(G1, G2)	上フランジ、ウェブ、下フランジ	39. 78
縦桁	側面、下面	12. 80
端横桁	上フランジ、ウェブ、下フランジ	3. 80
横桁	上フランジ、ウェブ、下フランジ	10.02
高欄		35. 550
支承部	側面	0. 213
当て板控除分		-1. 81
合計		130.4

桁下

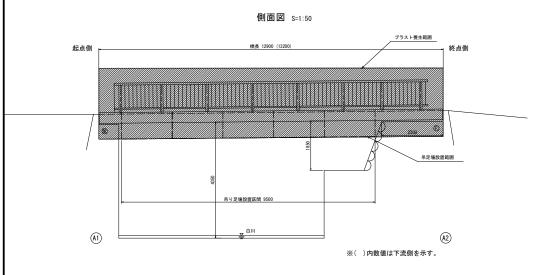


支承部詳細図 S=1:10

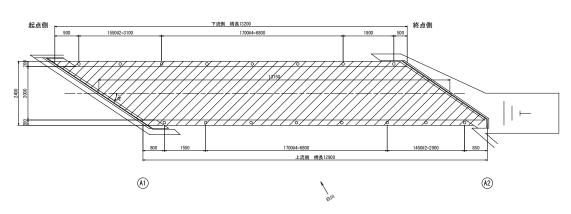


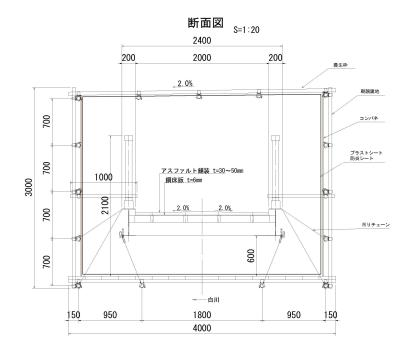
工事名	東田橋他2橋補修工事				
工事場所	京都市左京区浄土寺東田町他地内				
図面名	5 名 【東田橋】 塗装塗替工				
事業年度	令和7年度				
縮尺	図示	図面番号	5/16		
京都	京都市建設局土木管理部橋りょう健全推進課				

### 参考図 【東田橋】 吊足場一般図









#### 補修用足場工数量表

工 種	種別	単位	数量	備考
吊足場	吊足場、ブラスト用養生シートエ	m2	23	
養生枠		m2	53	

- 1. 施工時、現地確認の上、詳細寸法を決定すること。 2. 塗製に有害物質が含まれらたが、選製制度、非地部整施工時等は、塗製が飛散しないように環境へ配慮した対応を行うこと。 3. 再足制によ、発生、事態(回機制節)・感覚工「同機制節)・原第シート機防整が含まれている。 4. 用足場の供用機関は、1. 距月を想定している。 5. 美生体の供用機関は、0. 距月を起定している。

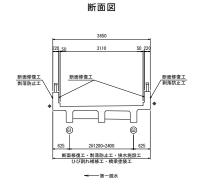
工事名	東田橋他2橋補修工事			
工事場所	京都市左京区浄土寺東田町他地内			
図面名	参考図 【東	田橋】 吊	足場一般図	
事業年度	令和7年度			
縮尺	図示	図面番号	6/16	
京都市建設局十木管理部橋りょう健全推進課				

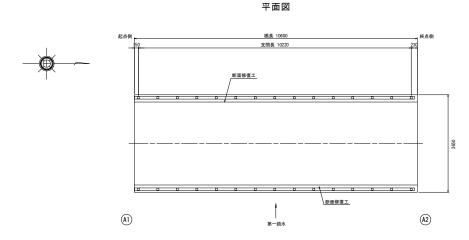
### 【安祥寺橋】 補修一般図 S=1:50

ひび割れ補修工 断面修復工

(A2)

側面図





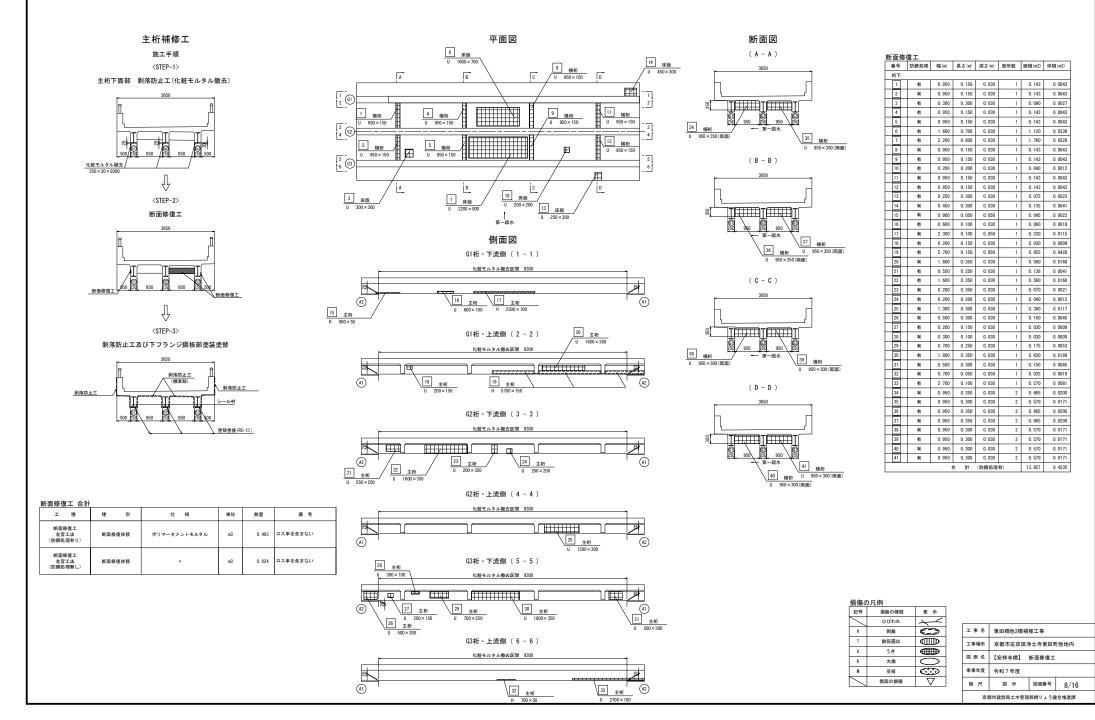
ひび割れ補修工/ 断面修復工

(A1)



	工 事 名 東田橋他2橋補修工事 工事場所 京都市左京区浄土寺東田町他地内					
	図 面 名 【安祥寺橋】 補修一般図					
	事業年度 令和7年度					
	縮尺	図示	図面番号	7/16		
	京都市建設局土木管理部橋りょう健全推進課					

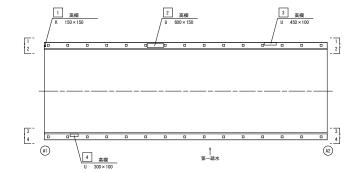
### 【安祥寺橋】 断面修復工 S=1:50



### 【安祥寺橋】 断面修復工・ひび割れ補修工 S=1:50

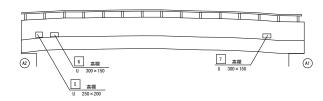
#### 断面修復工(下部工・橋面)

#### 平面図

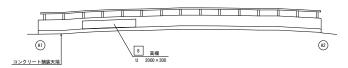


#### 側面図

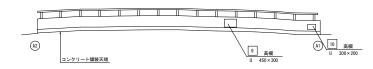
G1析・下流側 (1-1)



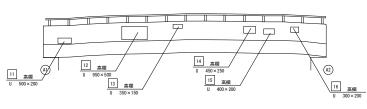
#### G1桁側内側 (2-2)



#### G2桁側内側 (3-3)



#### G2桁側外側 (4-4)



#### 断面修復工

番号	防錆処理	幅 (m)	長さ(m)	深さ(m)	箇所数	面積(m2)	体積(m3)
橋面							
1	有	0.150	0.150	0.010	- 1	0. 023	0.0002
2	有	0.600	0.150	0. 030	1	0.090	0. 002
3	有	0.450	0.100	0. 030	1	0.045	0.0014
4	有	0.300	0.100	0. 030	- 1	0. 030	0.0009
5	有	0. 250	0.200	0. 030	- 1	0.050	0.0015
6	有	0.300	0.150	0. 030	1	0.045	0.0014
7	有	0.300	0.150	0. 030	1	0.045	0.0014
8	有	2.000	0.300	0. 030	1	0.600	0.0180
9	有	0.450	0.300	0. 030	1	0. 135	0.004
10	有	0.300	0.200	0. 030	1	0.060	0.0018
11	有	0.500	0.200	0. 030	1	0.100	0.0030
12	有	0.950	0.500	0. 030	1	0. 475	0. 0143
13	有	0.350	0.150	0. 030	1	0.053	0.0016
14	有	0.450	0. 250	0. 030	- 1	0.113	0.003
15	有	0.400	0.200	0. 030	1	0.080	0.002
16	有	0.300	0.200	0. 030	1	0.060	0.001
		1	s #t	(防錆処理:	有)	2.004	0.059

番号	防錆処理	幅 (m)	長さ(m)	深さ(m)	箇所数	面積(m2)	体積(m3)
A1橋台							
1	無	0.450	0.100	0. 010	1	0. 045	0. 0005
2	無	0.250	0.050	0. 010	1	0.013	0. 0001
		1	숨 #	(防錆処理	無)	0.058	0.0006
A2橋台							
1	無	0.600	0.250	0. 030	1	0. 150	0. 0045
2	無	0.350	0.300	0. 030	1	0. 105	0.0032
3	無	0.400	0.100	0. 020	1	0.040	0.0008
4	無	0.600	0.300	0. 040	1	0. 180	0.0072
5	無	0.250	0.030	0. 020	1	0.008	0.0002
6	無	0.600	0.300	0. 040	1	0. 180	0.0072
		1	合 計	(防錆処理	無)	0.663	0. 0231

## ひび割れ補修工 (充てん工法)

	<u> </u>			
番号	ひびわれ幅	ひびわれ長	箇所	合計ひびわれ長
報写	(m)	(m)	面門	(m)
A1橋台				
$\Lambda$	0.0040	4. 000	1	4.000
				4.000
A2橋台				
$\Lambda$	0.0040	4. 000	1	4.000
				4. 000

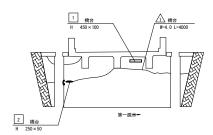
	工 種		種	31	仕	様	単位	数量	備	考	
	ひび割れ補修工		ひび割れ延長		ひび割れ延長		m	8. 0			
充てん工法		充てん材		ポリマーセメントモルタル		kg	0. 64			_	

# 損傷の凡例 <sup>記号</sup> 損傷の種類 表示

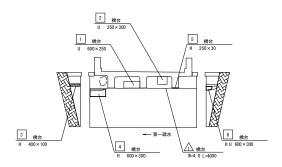
86.79	19年10日 リンヤエスス	4X /V	
	ひびわれ	7	
Н	季(駐		
T	鉄筋露出	₿	
U	うき		
К	欠損	0	
М	豆板	<u> </u>	
	側面の損傷	$\triangle$	

工事名	東田橋他2橋補修工事					
工事場所	京都市左京区浄土寺東田町他地内					
図面名	図面名 【安祥寺橋】 断面修復工・ひび割れ補修工					
事業年度	令和7年度					
縮 尺 図 示 図面番号 9/16						
京都市建設局土木管理部橋りょう健全推進課						

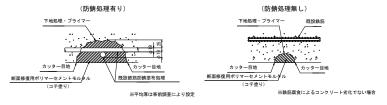
### A1橋台



#### A2橋台



#### 断面修復工詳細図

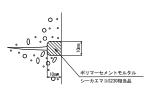


#### 断面修復工特記事項

- 断面修復工特配事項 1. 断面修復いり深さは、現地のコンクリート劣化状況により決定すること。 2. 断面修復面触は、コンクリートの劣化状況により決定するものとし現地にて確認すること。 3. 断面修復の箇所のフェザーエッジを回避するため、コンクリートカッターで切れ目を入れること。

#### ひび割れ補修工(充てん工法)詳細図

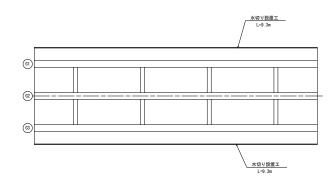
(ひび割れ幅 1.0mm以上)



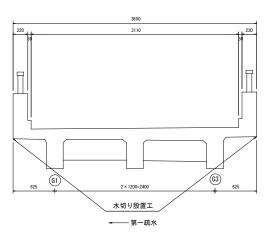
## 【安祥寺橋】 排水施設工

側面図 S=1:50 機長 10600 実際長 10220 23 (深度下面) A1) 第一級水型

平面図 S=1:50



断面図 S=1:20



水切り詳細図 S=2:1



水切り材数量総括表

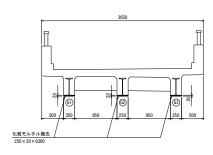
項	目	単位	数量	摘要
水切り材延長	ウォーターカッター相当品	m	18. 6	

工事名	東田橋他2橋補修工事				
工事場所 京都市左京区浄土寺東田町他地内					
図面名	【安祥寺橋】 打	非水施設工			
事業年度	令和7年度				
縮尺	図示	図面番号	10/16		
京都市建設局+大管理部域以上う様全体後程					

### 【安祥寺橋】 剥落防止工・塗装塗替工

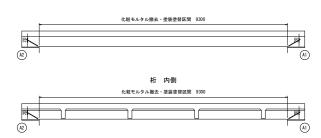
断面図 S=1:30

化粧モルタル撤去範囲

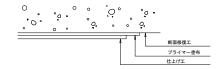


側面図 S=1:50

### 桁 外側



剥落防止工 詳細図



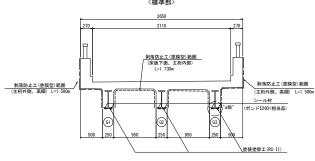
剥落防止工仕様詳細(KEEPメンテ工法 VMクリア相当品)

工程		施工方法	
ブライマーエ	(0.12)	ポリウレタン樹脂	ローラー刷毛
仕上げ工	(1.0)	ポリウレアウレタン樹脂	コテ・ヘラ

※ 標準使用量には希釈剤を含まない。

#### 剥落防止工(塗膜型)範囲

〈標準部〉



〈横桁部〉

3110

剥落防止工(塗膜型)範囲 (主桁外側、高欄)

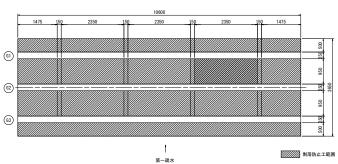
剥落防止工 (塗膜型) 範囲 (模桁部) L=1.170m

剥落防止工(塗膜型)範囲 (横桁部) A=0. 292m2

剥落防止工(塗膜型)範囲 (主桁外側、高欄)

シール材

塗装塗替 (RC-II)



平面図 S=1:50

#### 剥落防止工

項目	単位	面積	施工箇所	
化粧モルタル撤去	m3	0.1	G1・G2・G3主桁下面部	
剥落防止工(塗膜型)範囲	m2	74. 2	床版下面、主桁内・外側、横桁部、高欄	

#### a部詳細図 S=1:30

施エフロー

終了

n 1	Rc-II塗装系
シール材 (代ンドE2001相当品) Σ A-0.00000m2 連接書稿 (RC-11) L-0.16fm	開 始   東地瑛を
	J.

#### Do\_II 涂壮玄

RC-11 空表:	R .				
塗装工程		使用量(g/m2)	標準膜厚(µm)	塗装方法	塗装間隔
素地調整	2種ケレン	-	-	-	4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	240	75	はけ・ローラー	
下漆	<b>顕溶剤形変性エポキシ樹脂漆料下漆</b>	200	60	はけ・ローラー	1日~10日
1/空	駒洛剤形質性エボキン側脳塗料下塗	200	60	はけ・ローラー	18~108
下漆	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	60	はけ・ローラー	
中律	Bill Market Co	140		1411	1日~10日
中型	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	30	はけ・ローラー	
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	25	はけ・ローラー	18~108

※ 現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。

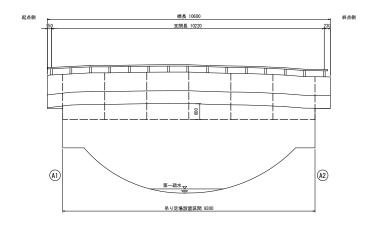
#### 塗装面積

項目	単位	数量
現場下中上塗り (Rc-II塗装系)	m2	5.5
シール設置工(箇所数:3)	п	27. 9

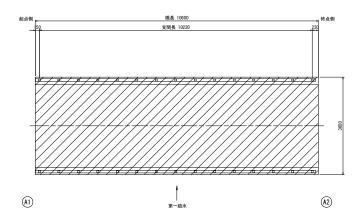
工事名	工 事 名 東田橋他2橋補修工事			
工事場所	京都市左京区浄土寺東田町他地内			
図面名	【安祥寺橋】 剥落防止エ・塗装塗替エ			
事業年度	令和7年度			
縮尺	図示	図面番号	11/16	
京都市建設局土木管理部橋りょう健全推進課				

### 参考図 【安祥寺橋】 吊足場一般図 S=1:50

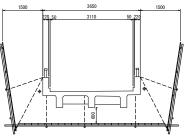
### 側面図



### 平面図



### 断面図



主体足場+両側朝顔(タイプB)+床面シート張防護+シート張防護+板張防護

━ 第一疏水

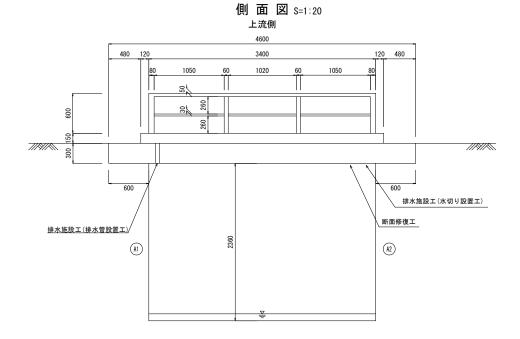
#### 補修用足場工数量表

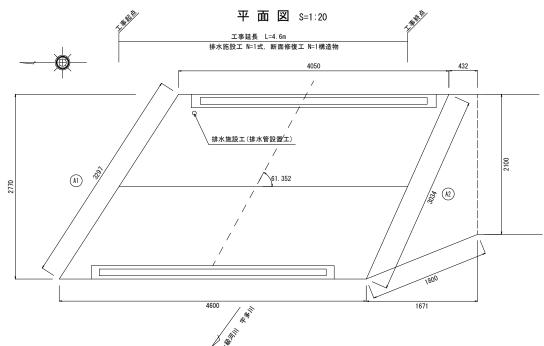
工 種	種別	単位	数量	備考
吊足場	吊足場	m2	39	

- 1. 施工時、現地確認の上、詳細寸法を決定すること。 2. 馬足場には、足単工・瞬線(両側線線)・板板工(両側線線)・床板シート張防護が含まれている。 3. 馬足場の使用期間は、1 節月を想定している。 4. 馬足場の高さは、桁下60mを続守すること。

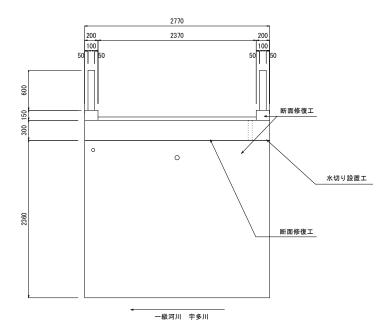
工事名	東田橋他2橋補修工事		
工事場所 京都市左京区浄土寺東田町他地内		町他地内	
図面名	参考図 【安祥寺橋】 吊足場一般図		
事業年度	令和7年度		
縮尺	図示	図面番号	12/16
京都市建設局土木管理部橋りょう健全推進課			

### 【等持院西橋】 補修一般図





### 断面図S=1:20



### 橋梁諸元

橋 梁 名	等持院西橋
竣工年	昭和42年(1967年)
路 線 名	等持院経12号線
交差物件	一級河川 宇多川
橋 長	4. 6m
幅 員	2. 8m
上部工形式	RC単純床版橋
下部工形式	橋台:不明
基礎工形式	不明
適用示方書	道路橋設計示方書案 昭和39年
設計活荷重	TL-14 (昭和31年)

工事名	東田橋他2橋補	東田橋他2橋補修工事		
工事場所	京都市左京区汽	京都市左京区浄土寺東田町他地内		
図面名	【等持院西橋】	補修一般[	2	
事業年度	令和7年度			
縮尺	図示	図面番号	13/16	
京都市建設局 土木管理部 橋 りょう健全推准理				

#### 【等持院西橋】 断面修復工 S=1:20 平面図 断面図 断面図 A1橋台 A2橋台 床版下面 3400 ① 断面修復工 橋台 300×400×40 (A1) (A2) ② 断面修復工 橋台 50×100×40 ④ 断面修復工 ⑤ 断面修復工 橋台 300×700×40 / 橋台 250×700×40 ③ 断面修復工 /橋台 200×300×40 ⑦断面修復工面積 (床版下面) 3400 A=9.42m2 一級河川 宇多川 一級河川 宇多川 側面図 断面修復工詳細図 断面修復工 数量表 下流側 (防錆処理有り) (防錆処理無し) | 番号 | 防錆処理 | 幅 (m) | 長さ (m) | 深さ (m) | 箇所数 | 面積 (m2) | 体積 (m3) 下地処理・ブライマー 下地処理・ブライマー 既設鉄筋 橋台 1 0.300 0.400 0.040 0. 120 0. 0048 無 0.050 0.100 0.040 1 0.005 0.0002 3 無 0.200 0.300 0.040 無 0.300 0.700 0.040 0.060 0.0024 4 0. 210 0. 0084 0. 250 0. 700 0. 040 0. 175 0. 0070 カッター目地 カッター日地 カッター目地 計(防錆処理無) 0. 570 0. 0228 断面修復用ポリマーセメントモルタ 断面修復用ポリマーセメントモルタル 既設鉄筋防錆塗布処理 地覆 (コテ塗り) ※鉄筋腐食によるコンクリート劣化でない場合 6 有 0.300 0.200 0.040 1 0.060 0.0024 ※平均厚は事前調査により設定 0.060 0.0024 合 計 (防錆処理有) 床版 断面修復工特記事項 1. 新面修復工分り混さは、現地のコンクリート劣化状況により決定すること。 2. 新面修理面類は、コンクリートの劣化状況により決定するものとし現地にて確認すること。 3. 新面修理の箇所のフェザーエッジを回避するため、コンクリートカッターで切れ目を入れること。 ⑥ 断面修復工 7 CADより求積 0.060 1 9. 420 0. 5652 合 計 (防錆処理有) 9. 420 0. 5652 地覆 300×200×40 (A1) (A2) 断面修復工 総括表 工種・種別 単位 数量 断面修復工 左官工法 (防錆処理有り) 0.5676 ロス率を含まない ポリマーセメントモルタル m3 工 事 名 東田橋他2橋補修工事 工事場所 京都市左京区浄土寺東田町他地内 断面修復工 左官工法 (防錆処理無し) 図面名 【等持院西橋】 断面修復工

0. 0228

m3

ポリマーセメントモルタル

ロス率を含まない

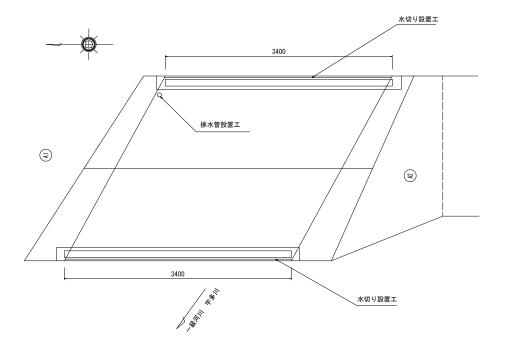
事業年度

令和7年度

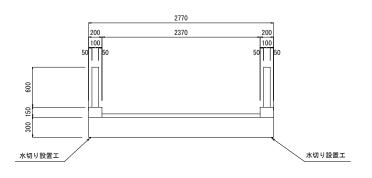
図 示 図面番号 14/16 京都市建設局 土木管理部 橋りょう健全推進課

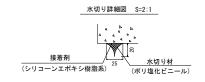
# 【等持院西橋】 排水施設工(水切り設置工)

平面図 S=1:20 床版下面



断面図 S=1:20





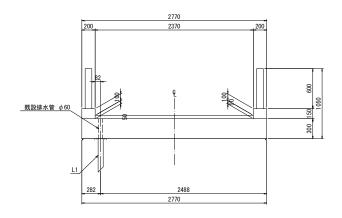
水切り材叙重総括表				
項	目	単位	数量	摘要
水切り材延長	ウォーターカッター相当品	m	6. 80	

I	事	名	東田橋	他2橋	補修工事	
I	事場	易所	京都市	右京	区京北栃本	町東町他地内
図	面	名	【等持院	西橋】	排水施設工	(水切り設置エ
事	業年	F度	令和	7年月	ŧ	
46	È.	尺	図	示	図面番号	15/16
Г	京	都市	- 5建設局:	土木管	理部橋りょう	健全推進課

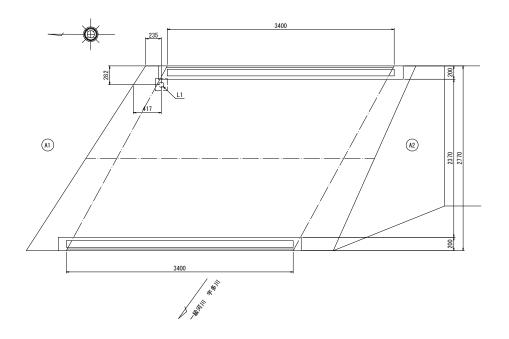
### 【等持院西橋】 排水施設工(排水管設置)

### TSステンレス排水装置

上部工断面図 S=1:20

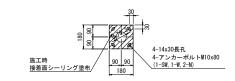


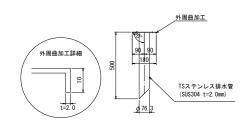
平面図 S=1:20



### 天板プレートー体型排水装置

#### L1 製作数=1 S=1:10





- 注)1. 特記なき材質はすべてSUS304とする。
  2. 排水装置はTSステンレス排水装置相当品とする。
  3. 天板プレートー体型排水装置は、METIS No. 08-190003-4相当品とする。
  4. t=2. 0未満のステンレス瞬材消接部内外面に対し
- 耐食性向上の措置を講じる。 5. 現地調査にて寸法確定後製作する。

工事名	工 事 名 東田橋他2橋補修工事		
工事場所	京都市右京区京北栃本町東町他地内		
図面名	【等持院西橋】 排水施設工(排水管設置)		
事業年度	令和7年度		
縮尺	図 示 図面番号 16/16		
京都市建設局十木管理部橋りょう健全推進課			